

社会福祉法人
北ひろしま福祉会

夷 蝦援護咲く

vol.56
エゾエンゴ・サク

過去を知り現在を見てそして未来を築く

北ひろしま福祉会は昭和24年10月に財団法人富ヶ岡学園としてスタートして今年で68年を迎えます。初代施設長の故小池国雄氏は「知的障がい児の入所施設として新設し、新規で事業を開始したのは北海道では最初だ」と生前良く話していました。札幌市厚別区に同じ入所施設の札幌報恩学園がありますが、大正7年に国男氏の父である故小池九一氏が私財を投じて少年教護施設を中央区山鼻に設立、昭和24年8月、当法人より2ヶ月早くその目的を少年教護から知的障がい児の入所施設に移行し事業を開始しています。今でも関係の深い法人としてお互いに切磋琢磨し地域社会の大切な資源になってています。

私も縁あって北ひろしま福祉会に昭和53年よりお世話をになり、今年で39年目を迎えます。20年ほど中継ぎとして役割を担い法人を牽引していますが、その時が来れば次の世代にしっかりと引き継ぎ、これからも地域から必要とされる存在であり続けて欲しいと願う次第です。

法人理念である「利用者満足・家族満足の限りなき追求」を平成5年に掲げ、この旗のもと、より良き社会福祉事業推進を目指し役職員一丸となり改善を進めてきました。昨今の社会福祉法人を取り巻く環境から、この理念は狭義で今の時代にそぐわなくなってきたのではないかとの意見を聞くようになりました。理念を考えるに当たり、法人の中心事業は言うまでもなく障がい者支援事業と介護保険事業、相談事業です。その中に社会貢献事業を新たに加え、中長期の事業を策定し取り組んでいくことが求められています。理念は法人の進むべき道標であり、法人に関わる多くの人が共感し、その目標に向かい、共に実践することだと考えています。沢山の美しい言葉を並べても共有できない理念であれば、言葉遊びで絵に描いた餅になってしまいます。これから法人が取り組む事業の中で理念を変える時が来たら自然に見えてくるのだと思います。

北ひろしま福祉会は、今までと同様に福祉資源はもとより、地域の社会資源として財産(建物、設備、人材等)を積極的に投下し、お互いに支え合える地域福祉の拠点として、この街で共に生き抜くことを基本に、事業運営を継続していく所存です。今後とも、多くの皆様のご指導を宜しくお願ひ申し上げます。

北ひろしま福祉会 常務理事 奥田 誠

キャリアパス支援等研修事業報告

3/11(土)市内芸術文化ホールにて、「高齢者介護の看取り援助から考える、高齢障がい者への支援」～住み慣れた場所で最後まで～というタイトルのもと、多くの支援を必要とする方々やその家族の思いに寄り添った看取り援助をテーマに法人内研修を開催致しました。社会的背景として逃れられない超高齢化社会…法人内外問わず、北広島市近郊の数多くの仲間達にご参加を頂きました。



2名の先駆者を講師としてお招きし、お1人目の“生活を支える看護師の会 主宰”的小林悦子氏からは、特別養護老人ホームの施設長として数多く関わってきた“看取り援助”を通して、価値感やその実践を、お2人目の“北海道知的障がい者福祉協会 加齢化支援検討委員会委員長”であり、社会福祉法人 侑愛会 施設長の祐川暢生氏からは、知的障がい者福祉における当事者の高齢化を多角的な視点で捉え、今後の手立てや課題について実践を交えてご講演頂きました。

また、当法人の3事業所(障がい者支援施設“とみがおか”、共同生活援助事業所“グリーンパーク北ひろ”、特別養護老人ホーム“東部緑の苑”)から、看取り援助の取り組みや疾病を患い終末期を迎えた方への実践をそれぞれ報告させて頂きました。

今回の研修を“人生を生きる生活の場に、我々がどの様に関わり、ご本人やご家族と一緒に豊かな時間を創造していくか”を考え、実践するための出発点にしたいと思います。ご講演を頂いた講師の小林さん、祐川さん…ご参加頂いた皆さん…ありがとうございました。

グリーンパーク北ひろでは、グループホームの「短期入所」を利用できます!!

現在、グリーンパーク北ひろでは男性専用のホームを2部屋と女性専用のホームを1部屋、「短期入所」をご利用頂けます。もちろん利用中は同性のスタッフが身の回りのお手伝いをさせて頂きます。

皆様のご利用をお待ちしております!!



短期入所の支給決定をお持ちの方

費用負担は、主に食費(朝450円、夕650円)と

日用品費(50円/日)となっております。

その他、受給者証に記載された費用が徴収されます。

ご利用の際には、事前に見学をお願しております。

詳しくは、北ひろしま福祉会のライフサポートセンターまで

お問い合わせください!



北ひろしま福祉会 ライフサポートセンター **TEL.011-373-7108**

北広島セルフ

エコ・ロジ・パコとは?

一枚のシートを折込む事で組み立てるため、糊や粘着テープ、金具など資源を節約します。



エコ・ロジ・パコを使うメリットは?

段ボールを破棄するたびに発生していた『人手・時間・経費』の削減につながります。



※現在の主な取引先
北広島市役所
北広島市防災センター
(緊急防災マイキットをセンター内にて展示中)
恵庭市役所
(恵庭市内の事業所とタイアップして販売)

エコ・ロジ・パコ／エコ・ファイル／マイキット 価格表一覧(税別)

商品名	定価
エコ・ロジ・パコ(文書保存箱 外箱) 398×319×265H(mm)	320円
エコ・ファイル(文書保存箱 内箱) 厚さ90mm	210円
エコ・ファイル(文書保存箱 内箱) 厚さ40mm	190円
緊急防災『マイキット』 (ビニール袋3枚・吸水シート3枚)	820円

箱の形、サイズなどご注文承ります。お問い合わせは下記までご連絡下さい
北広島セルフ TEL.011-372-7860 / 011-376-8572

パン製造部門 ヒロパン

就労センタージョブでは、パン製造部門として、就労継続支援B型「ヒロパン」があります。

販売部門である「あぐり」用製パン作業、及び、各福祉施設、保育園、学童クラブ、法人内入所施設等へお届けするパンの焼成を主な仕事としています。

製パン室内での作業が中心で、焼き菓子・ケーキの製造、パンの丸め・成形、番重・器具の洗い物作業などを行っています。



主な納品先

**輪厚PA
くるるの杜
ときめいく
(イオン江別店内)**





しあわせキャンドル 1周年記念

昨年の2月からスタートした『北広島デイセンターのしあわせキャンドル』(蜜蠟キャンドル)の取り組みが、この度1周年を迎えました。

蜜蠟の奥深さに魅了されて始めたこの企画がこうして続けられたのはお客様やお取引先様、一生懸命作ってくれている利用者さんの笑顔、支えて下さる皆様がいたからです。ありがとうございます。これからも皆様にしあわせを感じて頂けるような商品を作ていきます。どうぞよろしくお願い致します。

北広島デイセンター TEL.011-372-7832

担当:倉場

<営業時間>

・月曜日～金曜日 午前9:00～17:00

・土曜日(不定期) ※事前にご連絡いただければ対応致します。

定休日 日曜、祝日

http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp/shop/shop_d01.html



まるっこいキャンドル



＜1周年記念 新作キャンドル紹介＞

今までと一味違った雰囲気の可愛いキャンドル達です。



はちの巣キャンドル



モミの木キャンドル



ペンシルキャンドル

北広島エルフィンズ

こんにちは、北広島エルフィンズです。私たちは、社会福祉法人北ひろしま福祉会に在籍している職員の野球チームです。法人内の各事業所から野球好きが集まり、20名のメンバーがいます。主に市内の朝野球や一般の大会に参加しながら職員同士の親睦を深めています。平成28年度は、5月に福井県で行われた第38回東日本軟式野球大会1部の全国大会に、北海道南代表として出場させていただきました。



ベスト4に入ることができました。また、北広島市よりスポーツ賞のご推薦をいただき、11月に受賞をさせていただきました。メンバー一同、今年度の結果を励みに今後も精進していきたいと思っております。毎年行われる、全道施設職員野球大会でも、他の法人様、事業所様の方々と親睦を深めさせていただきながら、今後の業務にも積極的に取り組んで参りたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。



東部緑の苑 餅つき大会

12月26日・27日・28日の3日間で「餅つき大会」を開催いたしました。このイベントは東部緑の苑三大イベントの締めくくりであります。

入居者のみなさんがかわるがわるお餅をつき、ご家族様や職員からの「よいしょ!よいしょ!」の掛け声も一層大きくなり、自然と杵を持つ手にも力が入り大いに盛り上がりました。

つきあがったお餅は、各ユニットにかざる鏡餅をつくったり、お汁粉にして食べて、みなさん口々に「おいしいね~」「楽しかったね~」と喜んでいただきました。



とみがおか

クリスマス会

12月中旬に、とみがおかでクリスマス会を行いました。

クリスマス会では豪華なお食事や一年の思い出をまとめたDVDの上映会、職員バンドによる歌と踊りの出し物等、様々なイベントを行っています。特に職員バンドによる演奏会は一番人気で、今年も大盛況のうちに幕を閉じました。



節分



今年も2月4日に毎年恒例の豆まきを行いました。職員が鬼に扮し、利用者の皆様に落花生を投げて頂いています。豆まきを終えた後はおやつとして落花生を食べていました。



共栄

共栄では1月に餅つきや北海道医療大学の学生サークルを招いたコンサートなど様々な企画を開催し、利用者様とともに笑顔いっぱいに新年を迎えています。



クリスマス ☆



12月17日(土)共栄でクリスマス会を行いました。今回のテーマは「アモーレ～たての糸はあなた、よこの糸はわたし～」で「つながり」をテーマとしたプログラムを行いました。午前中はコカコーラシャインバンド様のバンドステージやクリスマスリースのかけらを集めて回る宝探しゲームを、午後は職員による歌発表とサンタクロースやトナカイに扮した職員によるプレゼント配布を行い、利用者様・職員共々楽しめるイベントとなりました。



社会活動



2月2日(木)に西の里地区の除雪ボランティア活動に利用者・職員6名が参加しました。北広島西高校の生徒や西の里周辺の施設職員の方々と、地域の個人宅や施設を除雪して歩きました。汗を流して除雪をした後は、西の里会館で行われたお疲れ様会に参加し、西の里の住民の方と一緒に豚汁を食べながら交流し、楽しい時間を過ごしました。



第54回施設開放事業



12月26日(月)～12月28日(水)、第54回施設開放事業が開催されました。施設開放事業とは、北広島市から同市在住の障がい児童を対象として、プールや工作、レクリエーション、体験型見学ツアー等のプログラムを組んで、ボランティアさん、各事業所の職員と一緒に楽しい、素敵な時間を過ごしていただく事業です。

1日目の午前はレクリエーションとして、椅子取りゲーム、フルーツバスケットや玉入れをしました。誰もが一度はやっと事のある古典的なゲームをプログラムに初めて取り入れてみました。単純なゲーム程、真剣に楽しむ事が出来る事が改めてわかりました。参加者さんも職員も終始、集中して楽しみ、盛り上がりました。開放事業の恒例のプログラムになりつつある玉入れでは、参加者さんで職員を追いかけたり、待ち伏せをしたり思い思いのスタイルで玉を入れて、楽しんでいました。午後は工作としてキラキラ光るランプシェードを作りました。ランプシェードに赤や青のセロハンを貼り付けたり、マジックで色を付ける等して作りました。

2日目は2グループに分かれて北海道コカ・コーラボトリング株式会社の工場見学とラウンドワンへ外出をしました。コカ・コーラさんでは製造ラインや倉庫の見学、ラウンドワンではカラオケ、ボウリング、ゲーム等を時間いっぱい楽しみました。

3日目はガートーキングダムへ行きました。流れるプール、ウォータースライダー等、時間が許す限り参加者さん、ボランティアさん、職員も一緒に楽しみました。

これからも参加者さんが来てよかったです。また来たいと思える企画を追求していきたいと思っています。



短期入所生活介護(ショートステイ) 東部緑の苑

季節ごとに趣が変わる石狩平野が眼下に広がり、遠く夕張山地の雄大な眺望等、豊かな自然に囲まれています。

短期入所生活介護(ショートステイ)とは

介護を受ける高齢者の方に、短期間入所していただき、食事や入浴といった日常生活全般の介護、心身の機能を維持・回復する為の日常生活の中での機能訓練等を提供します。利用出来る期間は、1ヶ月で最長30日間までとなっています。

東部緑の苑では 四季を彩る木々や鳥のさえずりの中、身も心もゆったりとくつろぎながら、普段、家庭で過ごされている生活スタイルで過ごしていただきます。

①ユニット型ショートステイです。

全居室、個室で20部屋をご用意しています。1ユニット10名で、リビング・トイレ・浴室等、家庭を基本としたくつろげる空間や、野菜づくり・地域交流ができるスペースを備えています。

②暮らしを決めるのは、入居者ご自身です。

明るく家庭的な雰囲気の中、顔なじみのスタッフが可能な限り「その人らしい生活」が続けられるよう、お一人おひとりの個性や生活リズムを大切にした個別ケアを行います。

③楽しみを創造してみませんか

せっかくの機会ですので、東部緑の苑での行事・サークル活動に参加してみたり、余暇活動の中で、楽しみを見つけ、明日への活力を作ていきましょう。



わからない事がありましたら、いつでもご相談ください
担当:佐々木・長谷田
短期入所生活介護(ショートステイ) 東部緑の苑 TEL.011-376-8686 FAX.011-373-8711

ケアプランセンター 東部緑の苑

介護のよろず相談窓口

ケアプランセンター東部緑の苑は現在3名体制で日々相談支援にあたっています。日常生活でお困りのことがありましたら、いつでもお任せください。私たちは自宅での介護や介護保険の利用相談についての専門家です。住み慣れた自宅でいつまでも暮らしていくよう、私たちがお手伝いします。ご自宅への訪問相談、市役所への介護認定申請の代行、各事業所との連絡調整などいつも、迅速丁寧に対応いたします。まずは、お電話をお待ちしております。相談費用は無料です。

ほっと介護講座への参画

ケアプランセンターは「ふれあいステーションほっと」の介護講座に参画し、知って安心な情報を届けすることで住み慣れた地域で暮らし続けるお手伝いをさせていただいています。皆様ぜひお越しくださいませ。【営業日:平日8:30～17:30、事情に応じ土日や時間外も電話相談が可能です】

お気軽にお電話にてお尋ねください。(担当:前田・伊藤・青山) ケアプランセンター東部緑の苑 TEL.011-373-8118

ディサービスセンター ヴェール



ヴェールでは介護認定を受けた高齢者の方々を対象とした、通所介護施設です。毎週月曜日から土曜、9:30から16:40まで利用でき、祝日も営業しています。レクリエーション、体操、食事、入浴のサービスを行っています。



ヴェールでは様々なアクティビティを提供していますが、ヴェールの建物内だけではなく、買い物外出や景色の綺麗な場所への外出レクも行っています。



ヴェールでは女性の利用者様が多く、リハビリ体操やゲームで盛り上がる他、裁縫や工作もゆっくり楽しめています。

社会福祉法人 北ひろしま福祉会 事業所一覧



北で広がる、夢がある
熱い想いを日ハムへ!
北ひろしま福祉会も応援しています!

今後の予定

5月

春の環境整備

8月

市民の郷まつり、第55回施設開放事業



編集後記

雪解けも進み、早いもので各地からさくらの便りが聞かれる頃になりました。

今号の施設広報誌では平成28年度後期(10月~3月)の法人の動向・トピックスをお届けさせていただきました。

より法人のことを知っていただき、平成29年度も地域に根差したサービス展開をしていきたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



法人窓口

〒061-1123 北広島市朝日町4丁目4番地11
電話代表 011-373-8809 FAX 011-373-8673

ホームページ <http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/kitahirofukusikai>

E-mail honbu@kitahiro-fukusikai.or.jp